

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

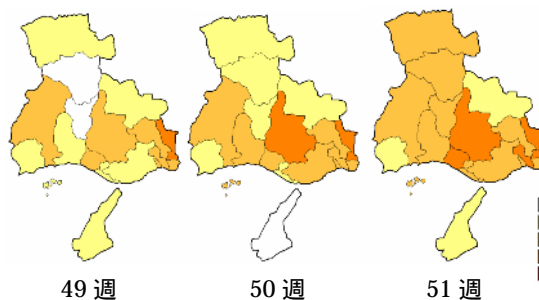
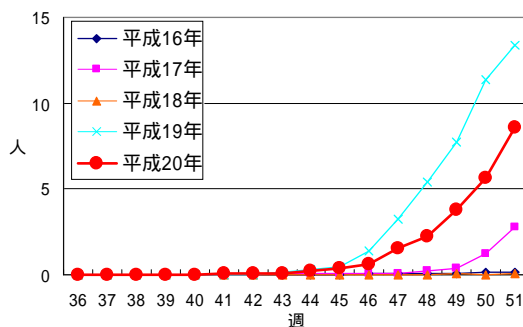
インフルエンザの定点あたり患者数の増加が続いており、今週は **8.62 人** となりました。地域的には尼崎市、西宮市、伊丹保健所管内、加古川保健所管内、社保健所管内、福崎保健所管内で注意報基準である定点あたり患者数 10.00 人を超えています。全国的には 50 週現在、北海道で警報レベル、13 都府県（兵庫県含む）で注意報レベルを超えています。

学級閉鎖等の累計数は 50 週までの集計で、全国では 607 施設で欠席者数 7,225 人、県内では 121 施設、1,073 人となっています。

12 月 25 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 90 件、A/H3 (A 香港) 型 152 件、B 型 74 件となっていて、3 つの型が入り混じっています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 4 件、A/H3 (A 香港) 型 8 件、B 型 (ビクトリア系統) 12 件が検出されています。

年末年始にかけて、患者数の減少が予想されますが、例年、年明けからが本格的な流行期となりますので、注意が必要です。

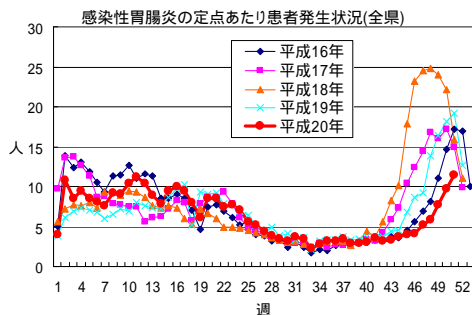
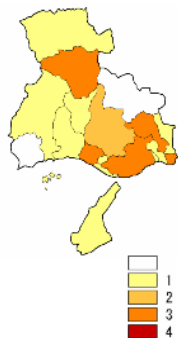
インフルエンザの定点あたり患者発生状況(全県)(第36週～)



定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

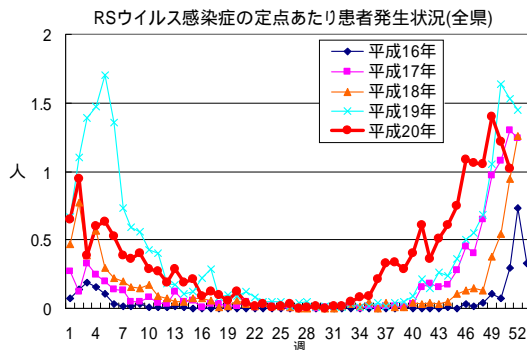
感染性胃腸炎

患者数の増加が続いています。例年に比べて患者数は少ない傾向にありますが、流行期は年が明けても続きますので注意が必要です。



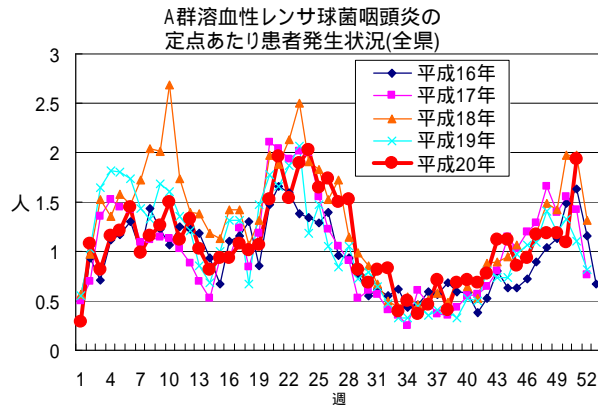
RSウイルス感染症

2 週連続で患者数が減少しましたが、依然として患者数は多い状態です。もうしばらく注意が必要です。



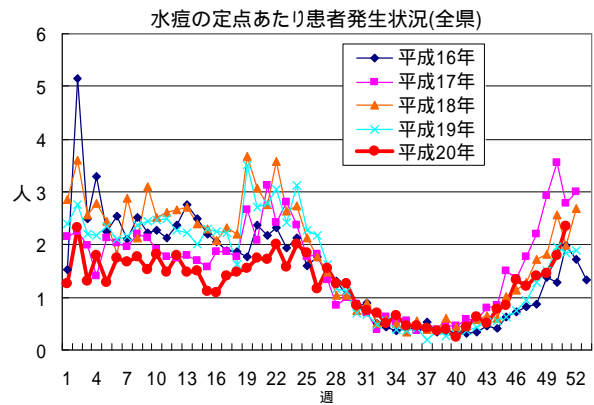
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週患者数が大きく増加しました。感染性胃腸炎や水痘とともに、例年、年末のこの時期にピークを迎える感染症であり注意が必要です。



水痘

今週も患者数は増加しました。秋から冬にかけて増加する感染症で、引き続き今後の動向に注意が必要です。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	11.47	9.76	+ 1.71	6位	流行性角結膜炎	0.88	1.12	- 0.24
2位	インフルエンザ	8.62	5.62	+ 3.00	7位	突発性発しん	0.55	0.44	+ 0.11
3位	水痘	2.34	1.80	+ 0.54	8位	手足口病	0.34	0.37	- 0.03
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.94	1.09	+ 0.85	9位	咽頭結膜熱	0.29	0.33	- 0.04
5位	RSウイルス感染症	1.02	1.22	- 0.20	10位	流行性耳下腺炎	0.26	0.30	- 0.04

全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症です)

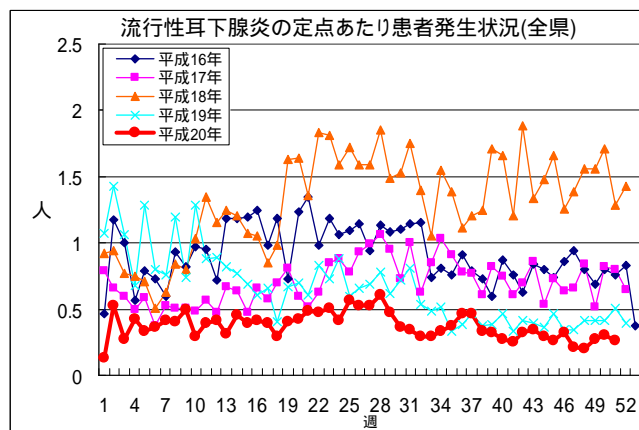
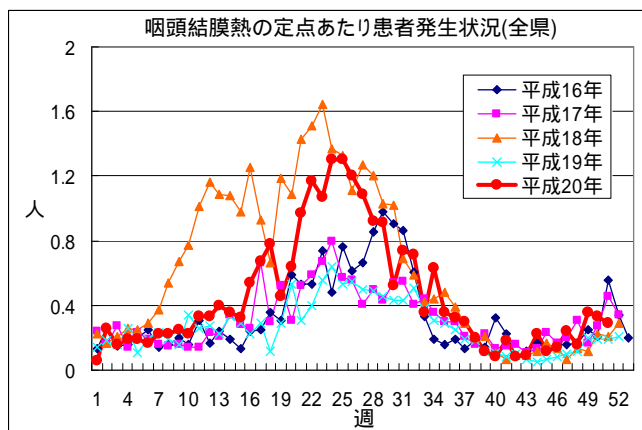
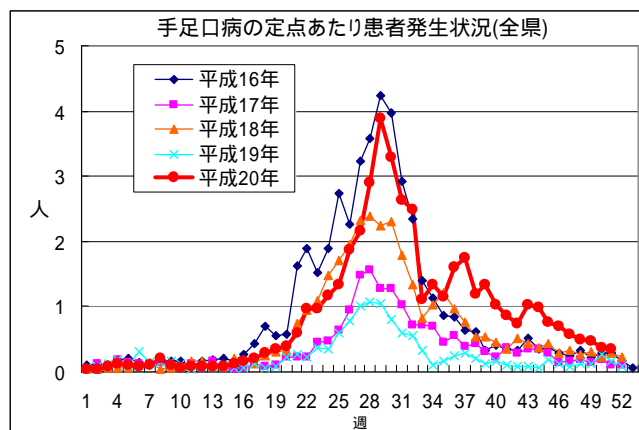
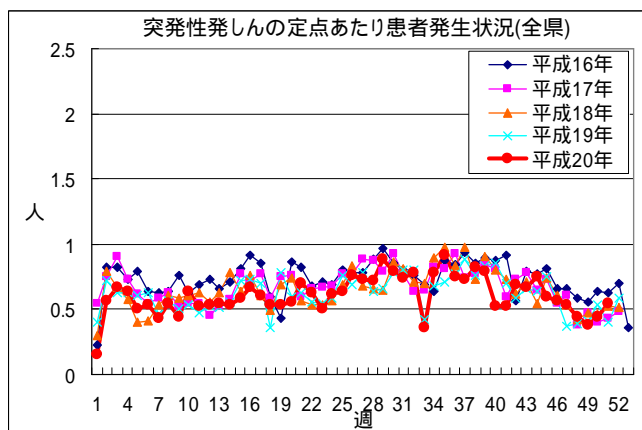
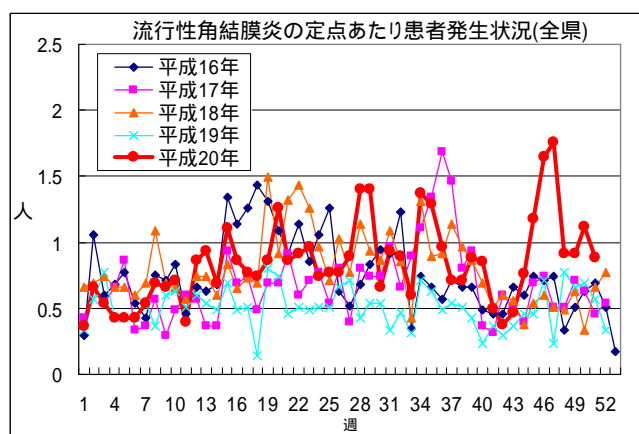
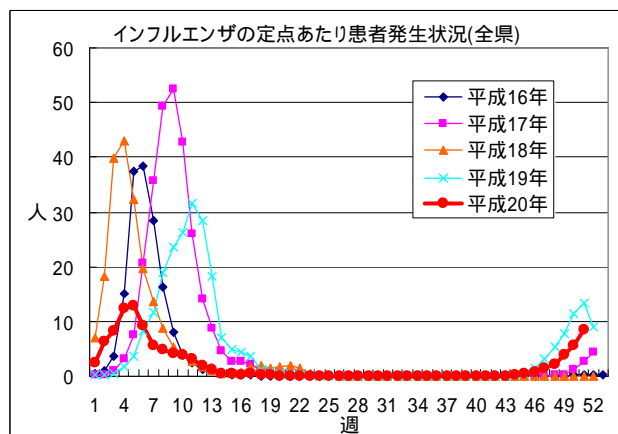
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 34名 (神戸市12名、尼崎市11名、姫路市3名、西宮市2名、伊丹保健所管内2名、宝塚保健所管内1名、明石保健所管内2名、加古川保健所管内1名)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1名 (伊丹保健所管内; O157 VT1+VT2+)
4類感染症	レジオネラ症 1名 (伊丹保健所管内; 肺炎型)
5類感染症	アメーバ赤痢 2名 (神戸市、伊丹保健所管内)
	後天性免疫不全症候群 1名 (無症候性キャリア)
	麻しん 1名 (神戸市; 34歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴不明)
追加報告	結核 14名 (尼崎市1名; 第50週、宝塚保健所管内1名; 第49週、明石保健所管内1名; 第50週、加古川保健所管内1名; 第50週、社保健所管内1名; 第50週、龍野保健所管内1名; 第49週、洲本保健所管内8名; 第48週6名, 第50週2名)
	アメーバ赤痢 1名 (姫路市; 第50週)

検査情報(兵庫県立健康環境科学研究所)

姫路市内の医療機関を受診した、急性咽頭炎患者(3歳)及びヘルパンギーナ患者(3歳)から**コクサッキーウイルスA2型**が、ヘルパンギーナ患者(3歳)から**コクサッキーウイルスA10型**が、手足口病患者(5歳)から**コクサッキーウイルスA16型**が、滲出性扁桃炎患者(4歳)及び咽頭結膜熱患者3名(1, 3, 4歳)から**アデノウイルス3型**が、急性咽頭炎患者(4歳)及び手足口病患者(1歳)から**ライノウイルス**がそれぞれ検出されました。また、咽頭結膜熱患者(2歳)から**アデノウイルス3型**と**ライノウイルス**が検出されました。

尼崎市内の医療機関を受診した無菌性髄膜炎患者(0歳)から**コクサッキーウイルスB4型**が、同じく無菌性髄膜炎患者(6歳)から**コクサッキーウイルスB5型**が、喘息性気管支炎患者(1歳)から**ライノウイルス**が、発熱患者(0歳)から**RSウイルス**が、発疹のみられた患者(1歳)から**ヒトヘルペスウイルス6型**がそれぞれ検出されました。

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。